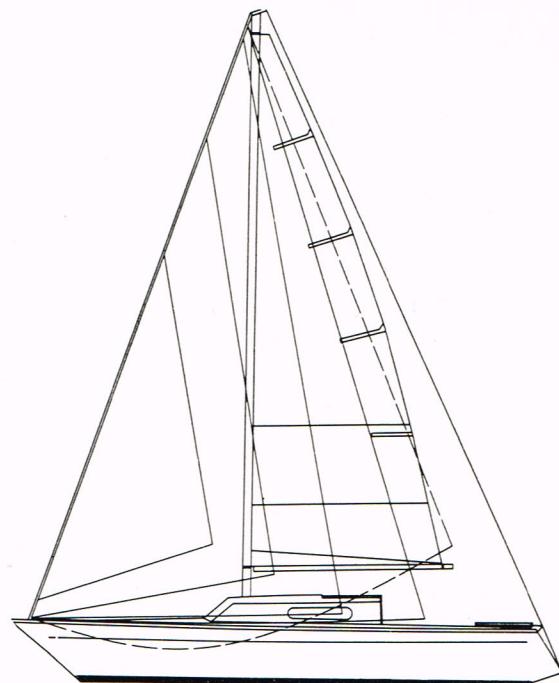


# レブ ド メール



設計 グループ フィノー



外洋小型クルーザー／レーサー

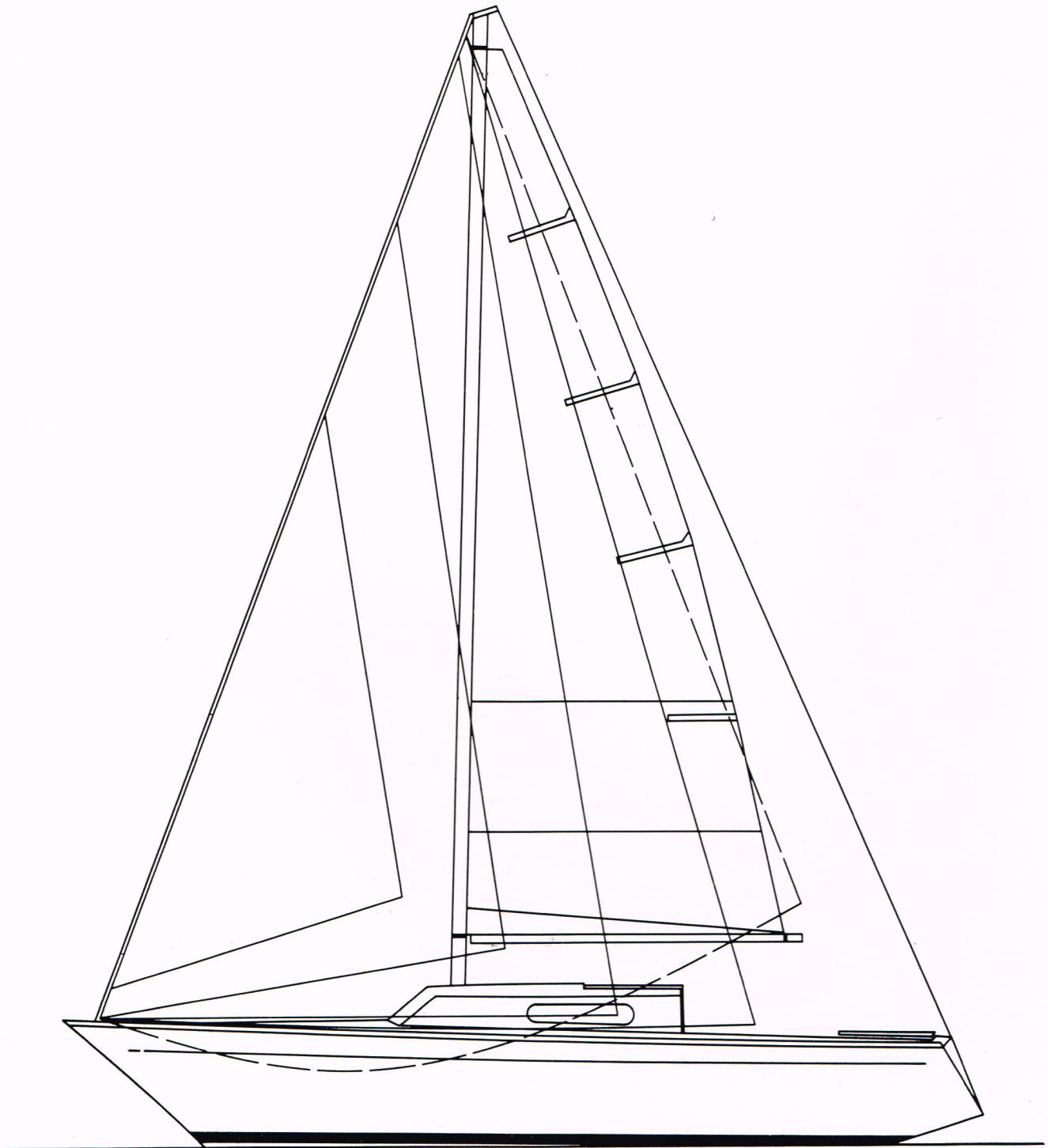
CHANTIERS  
**mallard**

NJYS

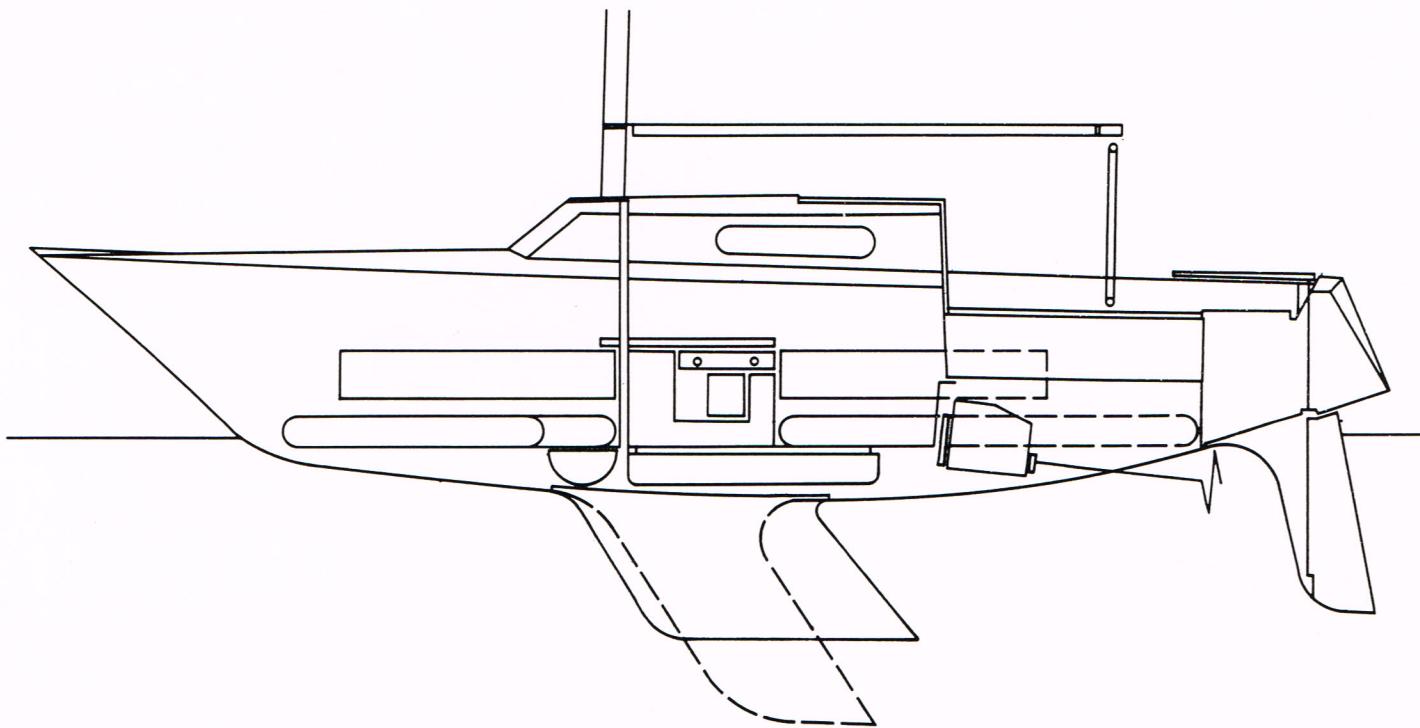
# rêve de mer

I.O.R MK III Rating 17.5F

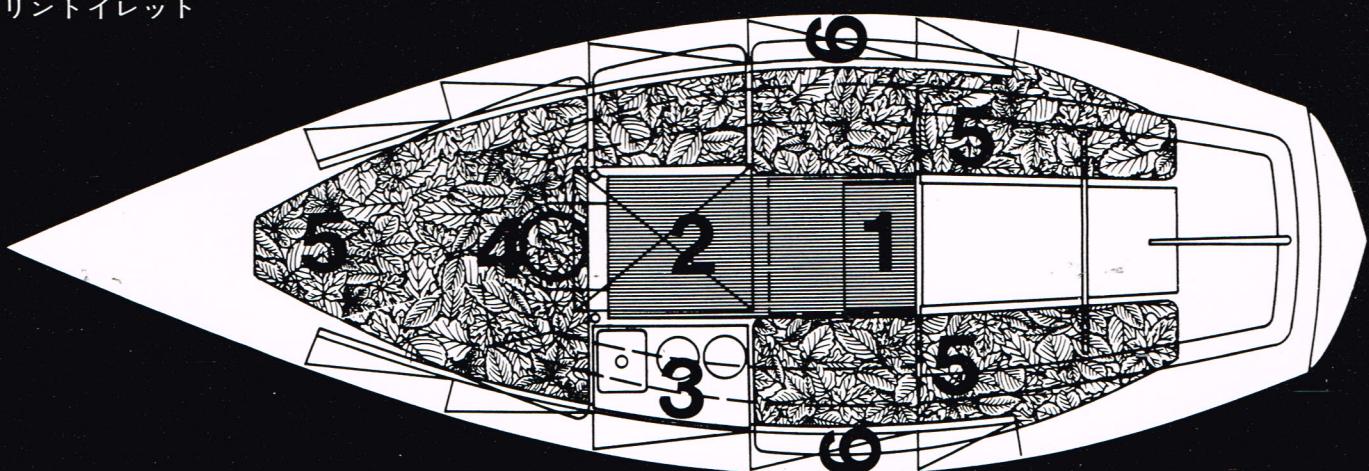
MAIN SAIL	9.8 m <sup>2</sup>
GENOA No1	20 m <sup>2</sup>
GENOA No2	15 m <sup>2</sup>
JIB	10 m <sup>2</sup>
STORM JIB	4.5 m <sup>2</sup>
SPIN NAKER	45 m <sup>2</sup>
RITCHER	21 m <sup>2</sup>
IC	8.7 m
JC	2.95 m
LP	4.43 m
EC	2.4 m
PC	7.3 m



L.O.A	7.15m	キャビン高	1.5m
L.W.L	5.5m	ベース	4 + 1
Beam	2.5m	チャートテーブル全紙用	
Draft	1.1m/1.4m	マリントイレット SL400	
Displacement	1.100kg		



- |                    |       |
|--------------------|-------|
| 1 エンジン座席           | 5 バース |
| 2 チャートテーブル/サロンテーブル | 6 物入れ |
| 3 ギャレー             |       |
| 4 マリントイレット         |       |



# レブドメール

## 設計

レブドメールはすでにエクメドメールその他多くの量産型外洋クルーザー／レーサーで名声を高めたグループフィノーの設計チームが新しく設計した最も新しい外洋小型クルーザーです。

グループフィノーの基本的な設計思想は今までのJ.O.Gの概念を超えた高性能な外洋小型クルーザーをこのレブドメールに企図し、そして成功しました。

フランスの言葉に“外洋型小型艇”という言葉があります。この基本条件をレブドメールには、細部にわたり反映され強調されています。

レブドメールは、静かな内海でも、また激しい外洋においてもあらゆる状況下で速く敏感にそして安全にセーリング出来ます。

## 建造

レブドメールは、フランス、ラロシェルのマラー造船所と、日本ではニュー・ジャパン・ヨットセールス(株)が、グループフィノーとマラー造船所承認のもとに建造されています。

特に、強度と仕上げには、高度の基準を設け実行しています。小型外洋クルーザーには、非常に厳しい安全度が要求されていますからこのレブドメールは長い時間をかけて、プロトタイプによるテストを繰り返し、量産を開始しました。

レブドメールは、艇体をF.R.Pにより建造され内部は前後部そして、天井にいたる全てを完全にF.R.Pにより成型し美しいゲルコート面でキャビンを素晴らしい、憩いの場にしてくれます。

ハルの縦線に加わる無限の力を“TOP.HAT”構造で力を分散させ、また非常に重要な特色はパイプ鋼のフレームでハルの横断面にかかるシラウド、マスト、およびキールバラストの力を効果的に分散しています。F.R.Pは最も新しい方法で行われていますから強度は十分、デッキはサンドイッチ構造ですから軽く十分な強度を持っています。ハルとデッキの接着は特殊な接着方法を行っていますから強靭でしかも完全水密です。

## 内部

内部の配置はツインのクォーターバースそしてフォクスルのダブルバースがあり右舷中央部は十分な大きさのチャートテーブル／ダイネットティーテーブルこれは両側が折りたたみになっていて一方の下は成型されたチャート入れ鉛筆や定規も入るように工夫されています。もう一方は、ハルに側ってアイスBOXが使いやすい場所にあります。これは他の小型クルーザーにはな

い特色の一つでもあります。ギャレーまわりは美しいゲルコートで成型され2バナーのクッキングストーブがジンバルになっています。またシンクと作りつけの物入れがあつて棚板は、取外しが出来ます。表面は清掃が楽に出来るように工夫されています。フォクスルにはシンプルソーラーレンスのSL-400のマリントイレットがありバースの下は全て物入れとして使用出来ます。このレブドメールは外洋向きの小型クルーザーを最大限に活用出来るよう最新の設計構想が完全に成功した艇と云えるでしょう。

## デッキ艤装

レブドメールは、クルージング愛好者にもまた高度なセーリングを望むレース派にも、十分満足されるよう設計されています。

充分な広さのデッキは、クルージングにおいてもレースにおいても作業性がよくフォアデッキは広く凸起物は、なにも出でいません。ムアリングクリートとゼノアトラックは、完全にうめ込みにしてあります。シートハリヤードは、全てドックハウスを通して、コックピットにリードしており、コックピットのベンチも最適ヒール角度に合せてあります。これは安全に対する安心感を与えてくれます。

スタンにあるスピンドルのフェアリーダーは、アルミのトーレルの一部として、作りつけでとても、きれいに作られています。どこを見てもじやまな物がなく広々として設計されています。たとえばハンドレールもドックハウスの中にうめ込みジブシートのクリートもコックピットの凹部にうめ込みにしました。またスライディングハッチもドックハウスと共にフラッシュになっています。この他にも新しい設計が随所にもりこまれ試乗されたらその素晴らしさに感心されるでしょう。が、しかし最大の印象は非常に速く操船が容易で、かつ敏感な事です。風上、風下航のいずれも高性能を発揮します。

レブドメールは1972年のデビューで  
マルセーユ・ウィーク ..... 1位  
カウズ・ウィーク ..... 1位  
サンプトン・ヨット・クラブ・レース ..... 1位  
RYSレース ..... 1位  
ロイヤル・ザン・ヨット・クラブ・レース ..... 1位

このような大きな勝利をものにしています。特にカウズウィークの勝利は、あらゆる条件下の中で最もこのレブドメールがすぐれていた事を証明してくれました。

レブドメールは、レースタイプとクルージングタイプの2つのタイプがありいずれでも選べます。また、インボードエンジンの搭載も可能です。

ニュージャパンヨットセールス(株) TEL. 0468-82-1914

〒238-02 神奈川県三浦市三崎町小網代1373